

Wireless LAN PCI Adapter

取扱説明書

http://www.corega.co.jp

PN J613-M7075-00 Rev.A 010328

安全のために

必ずお守りください

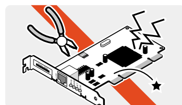




警告 下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により、**死亡や大けが**の原因となります。

分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。
火災や感電、けがの原因となります。



分解禁止

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。



雷のときは
さわらない

異物、水は禁物

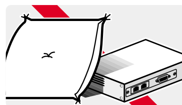
火災や感電の恐れがあります。水がかかったり、異物が触れないように注意してください。万一水がかかったり、異物が触れた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。(当社のサポートセンターまたは販売店にご連絡ください。)



異物厳禁

通風口はふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。



ふさがない

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気のあたる場所には置かない

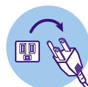
内部回路のショートの原因になり、火災や感電の恐れがあります。



設置場所
注意

取り付け・取り外しのときは電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントに差したままでは、コンピュータに電気が流れています。感電の恐れがありますので、取り付け、取り外し作業を行う前には、必ず電源プラグを抜いてください。



プラグを
抜け

ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください。

・直射日光の当たる場所
・暖房器具の近くなどの高温になる場所
・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
・湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所（湿度 80%以下の環境でご使用ください）
・振動の激しい場所
・ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
・腐食性ガスの発生する場所



静電気注意

本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクターの接点部分などに素手で触れないでください。



取り扱いはていねいに

落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

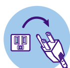




お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で

誤動作の原因になります。



お手入れには次のものは使わないでください

・石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん
（化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください。）



はじめに

この度は、「corega Wireless LAN PCI Adapter」 無線LAN PC カード用 PCI バスアダプターをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。 このマニュアルは、 本製品を正しくご利用いただくための 手引きです。 必要なときにいつでもご覧いただくために、保証書とともに大切に保管くださいますようお願いいたします。

内容物をご確認ください

本製品パッケージの内容は、下記の通りです （下記以外に添付紙が同梱されている場合があります）。 お買い上げ商品についてご確認いただき、 万一不足するものがございましたら、お手数ですが、 弊社サポートセンターまでご連絡ください。

・ corega Wireless LAN PCI Adapter本体

・ 3.5 インチフロッピーディスク　2 枚

・ 本取扱説明書（保証書付き）

・ シリアル番号ラベル

ドライブ名「A:」「C:」「D:」

本書では、ドライバーのインストール対象となるコンピューター機種として 「AT 互換機 /PC98-NX シリーズ」を想定しています。「AT 互換機 /PC98-NX シリーズ」 では、ドライブ名として下記を仮定して説明しています。 ご使用のコンピューターでドライブ名が異なる場合 は、ご使用のコンピューターにおけるものと読み替えてください。

・「フロッピーディスクドライブ」として「A:」

・「起動ドライブ（ハードディスク）」として「C:」

・「CD-ROM ドライブ」として「D:」

表記上の注意

Windows95 には、いくつかのバージョンが存在します。 本マニュアルでは、次の意味で使用しています。

・Version B　 Windows95 Ver.4.00.950 B
このバージョンは 「Version B」「OSR2（= OEM Service Release 2)」「Type B」などの呼称が存在しますが、本書では "Version B" に統一します。

ご使用になる無線 LAN PC カードについて

本製品に、無線 LAN PC カードを装着して利用する際に、いくつかの電波に関する注意があります。 詳しくはご使用になる無線 LAN PC カード製品に付属の取扱説明書を参照してください。
また設置の前に、付属の 「安全のために」 を必ずお読みください。
本製品に装着する無線 LAN PC カードは、 弊社動作確認済みの PC カードをご使用ください。

■ 動作確認済み PC カード

・ corega Wireless LAN PCCA-11

・ corega Wireless LAN PCC-11

また、その他の PC カード情報につきましては弊社ホームページをご覧ください。


注意

本製品に corega Wireless LAN PCCA-11 または corega Wireless LAN PCC-11 を装着した際のドライバーのインストール方法や、無線 LAN の設定方法については、無線 LAN カードに付属の取扱説明書を参照してください。

目次

1 概要 7
1.1 特長 7
1.2 対応オペレーティングシステム 7
1.3 各部の名称と働き 8
1.4 使用時の注意 9

2 インストール 10
2.1 Windows 95 10
2.2 Windows 98 16
2.3 Windows Me 24
2.4 Windows 2000 31

3 PC カードの取り付けおよび取り外し 36
3.1 PC カードの取り付け 36
3.2 PC カードの取り外し 37

4 アンインストール 39
4.1 PC カードドライバーのアンインストール 39
4.2 PC カードの取り外し 39
4.3 PCI Adapter ドライバーのアンインストール 39
4.4 PCI Adapter の取り外し 42

5 トラブルシューティング 43
5.1 PCI Adapter が認識されない 43
5.2 正常に動作しない 52

A 付録 53
A.1 製品仕様 53

B 保証と修理について 54
B.1 保証について 54
B.2 修理について 54

C ユーザーサポートについて 54
C.1 corega Net-News の購読について 55
C.2 調査依頼書のご記入のお願い 55

D おことわり 56

1 概要

1.1 特長

corega Wireless LAN PCI Adapter（以下、「PCI Adapter」と略します）は、弊社製無線LAN用PCカード「corega Wireless LAN PCCA-11」および「corega Wireless LAN PCC-11」をデスクトップ機で使用することを可能にする、PCIバスアダプターです。

その他の動作可能なPCカードにつきましては、弊社ホームページ（http://www.corega.co.jp）を参照してください。

本製品は、次のコンピューター機種で使用可能です。

- PC-AT 互換機 （DOS/V）
- NEC PC98-NX シリーズ



本製品は、PCIローカルバス仕様Rev 2.2以上のPCIバスを搭載した機種のみ、動作を保証するものです。



無線LANシステムで本製品をご使用になる場合は、別途「corega Wireless LAN PCCA-11」（別売）または「corega Wireless LAN PCC-11」（別売）が必要です。

1.2 対応オペレーティングシステム

本製品および添付のセットアップユーティリティーは、次のオペレーティングシステム（OS）に対応しています。

- Windows 95 Version B 以上
- Windows 98 (Second Edition を含む)
- Windows 2000
- Windows Me



PCI Adapterは、Windows NTには対応しておりません。



本製品に装着するcorega Wireless LAN PCCA-11およびcorega Wireless LAN PCC-11の対応OSについては、各製品に付属の取扱説明書を参照してください。新しいOSなどの最新ドライバー情報については、弊社ホームページでご確認ください。

1.3 各部の名称と働き

① コネクター端子

コンピューターの PCI バススロットとのコネクター端子です。触らないようにご注意ください。静電気を帯びた手（体）で触れると、静電気の放電により故障の原因となります。

② 警告ラベル

PC カードの装着方向を示すラベルです。必ず、指示された方向に、装着してください。
誤った向きでは、正しく装着できません。無理に入れようとすると PCI Adapter および PC カードが故障するおそれがありますので、おやめください。

③ PC カードスロット

PC カードを挿入するスロットです。挿入する際は、向きに注意してください。

④ PC カード取り外しボタン

このボタンを押すことで、PC カードがスロットから外れ、手で取り出せる状態になります。PC カードの取り外し方についての詳細は、「3.2 PC カードの取り外し」（p.37）を参照してください。

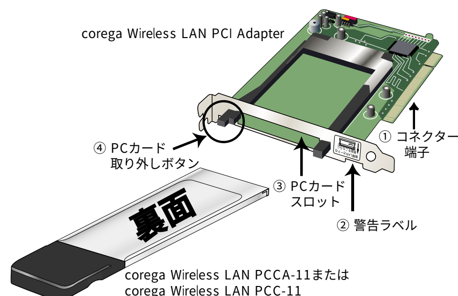


図 1.3.0.1 PCI Adapter 外観図

1.4 使用時の注意

本製品は、ＰＣ カードをデスクトップ機で使用するための、オプションボードです。 したがって、PC カードの特徴、機能および使用方法に関する詳細については、ご使用になる PC カードに付属のユーザーマニュアルを参照してください。本書では、PCI Adapter をコンピューターに取り付け、ドライバーをインストールする方法について、説明します。


注意

コネクターの端子にはさわらないでください。静電気を帯びた手（体）でコネクターの端子に触れると、静電気の放電により故障の原因となります。


注意

本製品に触れる前に、あらかじめ他の金属部分（水道の蛇口、ドアノブ等）に触れて体内の静電気を放電してください。この時、ガス管など発火する危険性のあるものには、絶対に触れないようにしてください。


注意

上記の注意に従わず、誤った使い方をした場合に発生した故障につきましては、製品保証の対象外とさせていただきます。

2 インストール

この章では、PCI Adapter を使用する場合の、コンピューターへの取り付け方法およびドライバーのインストール方法を説明します。

2.1 Windows 95



本製品は、Windows 95 Version B 以上が対応 OS となります。
本書においては、Windows 95 Version B を「Windows 95」と省略して表記しています。

本製品を Windows 95 にインストールする手順について説明します。インストールは、次の 4 ステップで行います。
※ 本製品をコンピューターに取り付ける順番にご注意ください。

(1) 「PCI PC Card Drive Setup」のインストール（本製品に付属のフロッピーディスクを使用）



この段階では、本製品はまだコンピューターへは取り付けません。

(2) 本製品のコンピューターへの取り付けおよびドライバーのインストール

(3) PC カードの装着
詳しくは、「3 PC カードの取り付けおよび取り外し」（p.36）を参照してください。

(4) PC カード用ドライバーのインストール
ご使用になる PC カードに付属の取扱説明書に従って、インストールを行ってください。

corega Wireless LAN PCCA-11 または corega Wireless LAN PCC-11 をご使用の場合、corega Wireless LAN PCCA-11 または corega Wireless LAN PCC-11 に付属の取扱説明書を参照してください。
ご購入時に Windows 2000/Windows Me に対応されていなかった製品をご使用の方は、弊社ホームページより最新ドライバー（Windows 2000/Windows Me）および Windows 2000/Windows Me 対応用のリリースノートをダウンロードしてください。

■用意するもの

・ PCI Adapter 本体
・ 本製品に付属のフロッピーディスク
・ Windows 95 の CD-ROM



Windows 95 が、コンピューター購入時にあらかじめインストールされた形態で提供されたもの、すなわちプリインストール版である場合は、Windows 95 のバックアップ CD-ROM が付属しているかどうかをご確認ください。バック

アップ CD-ROM が付属していない場合は、安全のため必ずフロッピーディスク等に Windows 95 のバックアップを取った後でドライバーのインストールを開始してください。 バックアップの手順については、ご使用のコンピューターのマニュアルをご覧になるか、コンピューターメーカーにご確認ください。



ハードディスク内のデータは、必ずフロッピーディスク等にバックアップをとった後で、ドライバーのインストールを開始してください。 特に重要なデータについては、必ずバックアップをとられることをお勧めします。
また、いかなる場合でも、データが消失または破損したことによる損害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

2.1.1 PCI PC Card Drive Setup のインストール

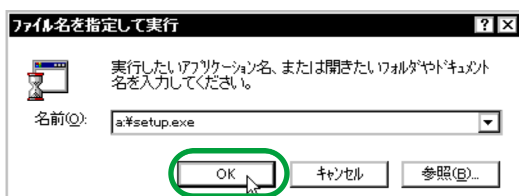
(1) コンピューターの電源を入れ、Windows 95 を起動します。

(2) コンピューターのフロッピーディスクドライブに、本製品に付属のフロッピーディスクを挿入します。

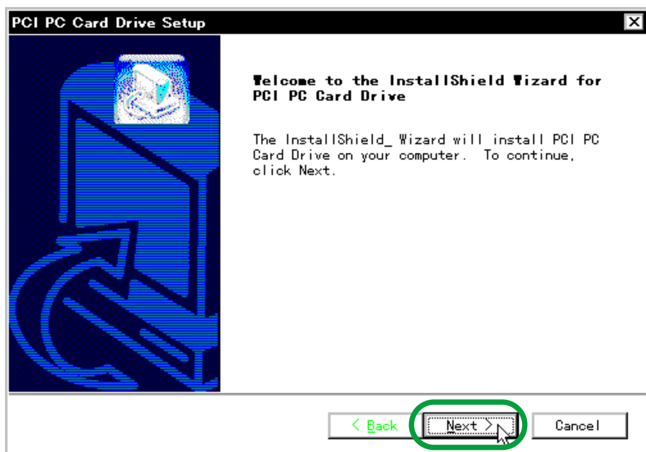


このとき、PCI Adapter は、まだ装着しないでください。

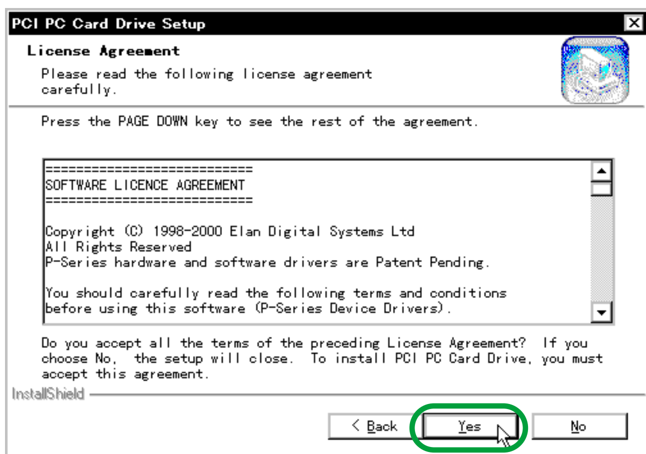
(3) 「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選択します。「名前」に「A:\setup.exe」と入力し、「OK」ボタンをクリックします。



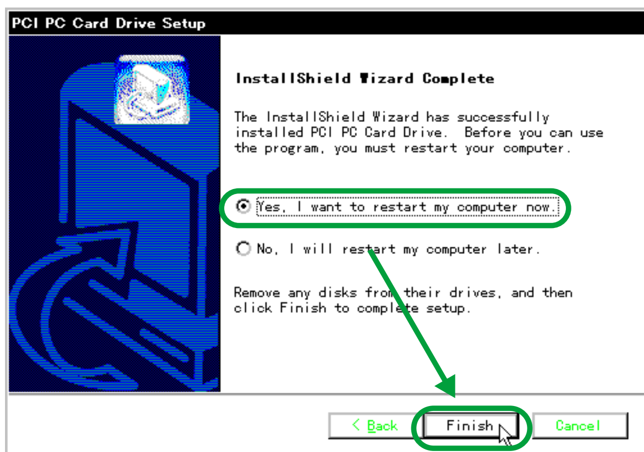
(4)　セットアッププログラムのインストーラが起動したら、「Next」ボタンをクリックします。



(5)　「Software License Agreement」（ソフトウェア使用許諾契約）をよくお読みになり、同意の上、「Yes」ボタンをクリックします。



(6) セットアップが完了したら、コンピューターの再起動が要求されますので、「Yes, I want to restart my computer now.」を選択し、フロッピーディスクドライブからディスクを抜き、「Finish」ボタンをクリックします。



(7) （この後、PCI Adapter の取り付けを行うため、コンピューターを一度、終了します。）
コンピューターが再起動したら、「スタート」ボタンから「Windows の終了」をクリックします。
「コンピュータの電源を切れる状態にする」を選択し、「はい」ボタンをクリックします。

2.1.2 PCI Adapter の取り付けおよびドライバーのインストール


注意

本製品に触れる前に、あらかじめ他の金属部分（水道の蛇口、ドアノブ等）に触れて体内の静電気を放電してください。 この時、ガス管など発火する危険性のあるものには、絶対に触れないようにしてください。

(1) コンピューター本体の電源を切り、電源ケーブルを抜いた状態にします。

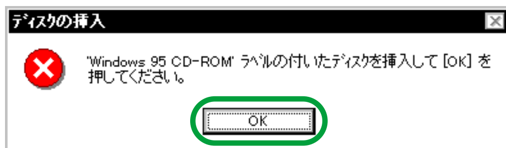
(2) 本製品を PCI バススロットに取り付けます。PCI バススロットへの取り付け方法については、ご使用になっているコンピューターの取扱説明書を参照してください。


注意

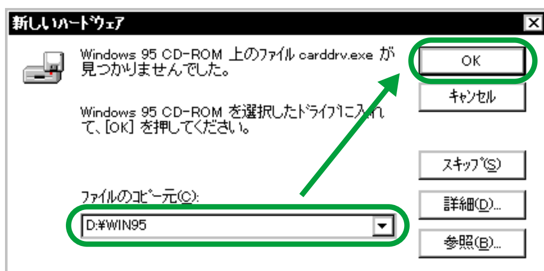
このとき、PC カードは、まだ装着しないでください。

(3) コンピューターの電源を入れ、Windows 95 を起動します。

(4) 次のメッセージが表示されたら、Windows 95 の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、「OK」ボタンをクリックします。



(5) 「ファイルのコピー元」に、「D:\WIN95」と入力し、「OK」ボタンをクリックします（「D:」はCD-ROM ドライブのドライブ名です）。





Windows 95 がプレインストール版の場合は、「ファイルのコピー元」で「c:\windows\options\cabs」を入力してください。



コンピューターの機種によっては、必要なファイルが「\windows\options\cabs」に存在しないことがあります。その場合は、コンピューターのマニュアルをご覧になるか、ご使用のコンピューターメーカにお問い合わせください。



コンピューターの機種や環境によっては、**「PC カード（PCMCIA）ウィザード」**が起動する場合があります。「PC カード (PCMCIA) ウィザード」では、2 つの質問が表示されます。**どちらも「いいえ」を選択し**、「次へ」ボタンをクリックし、**「PC カード（PCMCIA）ウィザード」を終了し**ます。

(6) 自動的にドライバーがインストールされ、処理が終了します。ただし、OS からのインストール完了のメッセージは表示されません。

(7) （この後、コンピューターを再起動し、ドライバーが正しくインストールされたかどうかを確認します。）
「スタート」ボタンから「Windows の終了」をクリックします。
「コンピュータを再起動する」を選択し、「はい」ボタンをクリックします。

2.1.3 PCI Adapter ドライバーの確認

ドライバーのインストールが終了したら、 次の手順に従って、正しくインストールされているかを確認します。

(1) 「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックします。「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックし、「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

(2) 「PCMCIA」をダブルクリックし、その下に「Ricoh R5C475II PCI to CardBus Bridge 」が表示され、「！」マークや「×」マークがついていないことを確認します。


注意

「!」マークや「×」マークが付いている場合は、ドライバーが正しくインストールされていません。「5 トラブルシューティング」（p.43）を参照し、問題を解決してください。



(3) 確認が完了したら、「3 PC カードの取り付けおよび取り外し」（p.36）を参考に、PC カードを PCI Adapter に取り付けてください。


注意

PCI Adapter に装着する PC カードは、ホットスワップ（活線挿抜）機能に対応しています。
コンピューターの電源を入れたままで、PC カードの取り付けおよび取り外しを行うことができます。
PC カードをご使用のコンピューターで初めて使用する場合、OS が自動的に PC カードを検出し、ドライバーのインストールを行います。PC カード用ドライバーのインストールについては、ご使用になる PC カードに付属の取扱説明書を参照してください。

2.2 Windows 98

本製品を Windows 98 にインストールする手順について説明します。 インストールは、次の 4 ステップで行います。
※ 本製品をコンピューターに取り付ける順番にご注意ください。

(1) 「PCI PC Card Drive Setup」のインストール（本製品に付属のフロッピーディスクを使用）



この段階では、本製品はまだコンピューターへは取り付けません。

(2) 本製品のコンピューターへの取り付けおよびドライバーのインストール

(3) PC カードの装着
詳しくは、「3.1 PC カードの取り付け」（p.36）を参照してください。

(4) PC カード用ドライバーのインストール
ご使用になる PC カードに付属の取扱説明書に従って、インストールを行ってください。

corega Wireless LAN PCCA-11 または corega Wireless LAN PCC-11 をご使用の場合、corega Wireless LAN PCCA-11 または corega Wireless LAN PCC-11 に付属の取扱説明書を参照してください。
ご購入時に Windows 2000/Windows Me に対応されていなかった製品をご使用の方は、弊社ホームページより最新ドライバー（Windows 2000/Windows Me）および Windows 2000/Windows Me 対応用のリリースノートをダウンロードしてください。

■用意するもの

・ PCI Adapter 本体
・ 本製品に付属のフロッピーディスク
・ Windows 98 の CD-ROM



Windows 98 が、コンピューター購入時にあらかじめインストールされた形態で提供されたもの、すなわちプリインストール版である場合は、Windows 98 のバックアップ CD-ROM が付属しているかどうかをご確認ください。 バックアップ CD-ROM が付属していない場合は、安全のため必ずフロッピーディスク等に Windows 98 のバックアップを取った後でドライバーのインストールを開始してください。 バックアップの手順については、ご使用のコンピューターのマニュアルをご覧になるか、コンピューターメーカーにご確認ください。



ハードディスク内のデータは、必ずフロッピーディスク等にバックアップをとった後で、ドライバーのインストールを開始してください。 特に重要なデータについては、必ずバックアップをとられることをお勧めします。
また、いかなる場合でも、データが消失または破損したことによる損害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

2.2.1 PCI PC Card Drive Setup のインストール

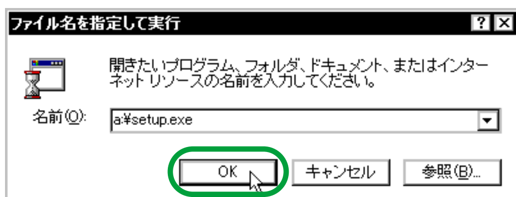
(1) コンピューターの電源を入れ、Windows 98 を起動します。

(2) コンピューターのフロッピーディスクドライブに、本製品に付属のフロッピーディスクを挿入します。

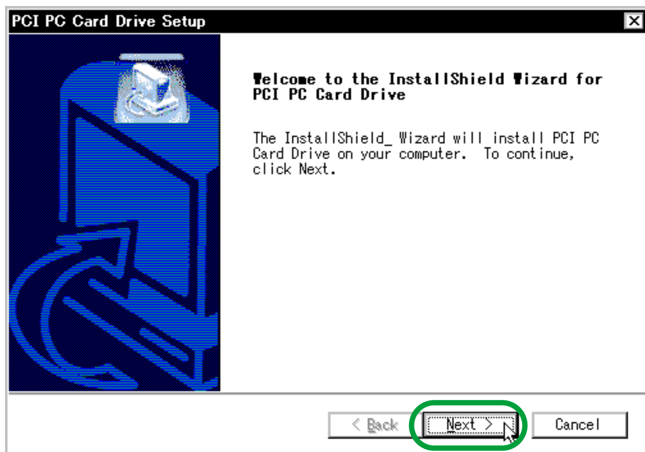


このとき、PCI Adapter は、まだ装着しないでください。

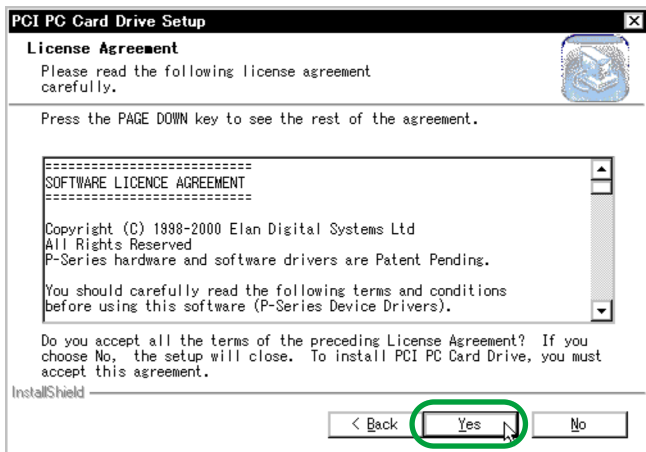
(3) 「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選択します。「名前」に「A:\setup.exe」と入力し、「OK」ボタンをクリックします。



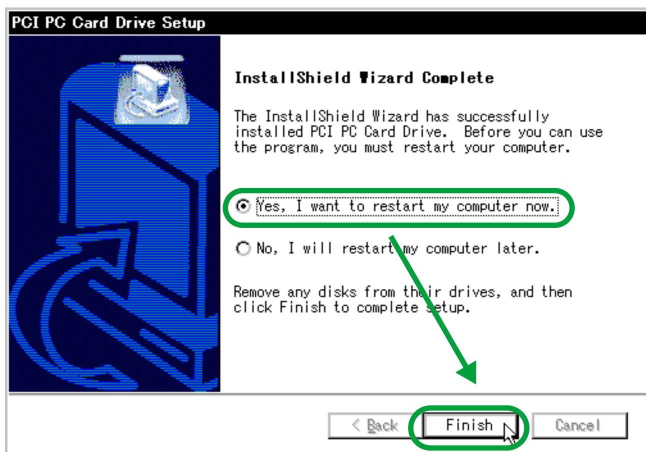
(4) セットアッププログラムのインストーラが起動したら、「Next」ボタンをクリックします。



(5) 「Software License Agreement」（ソフトウェア使用許諾契約）をよくお読みになり、同意の上、「Yes」ボタンをクリックします。



(6) セットアップが完了したら、コンピューターの再起動が要求されますので、「Yes, I want to restart my computer now.」を選択し、フロッピーディスクドライブからディスクを抜き、「Finish」ボタンをクリックします。



(7) （この後、PCI Adapter の取り付けを行うため、コンピューターを一度、終了します。）
コンピューターが再起動したら、「スタート」ボタンから「Windows の終了」をクリックします。
「電源を切れる状態にする」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。

2.2.2 PCI Adapter の取り付けおよびドライバーのインストール



本製品に触れる前に、あらかじめ他の金属部分（水道の蛇口、ドアノブ等）に触れて体内の静電気を放電してください。 この時、ガス管など発火する危険性のあるものには、絶対に触れないようにしてください。

(1) コンピューター本体の電源を切り、電源ケーブルを抜いた状態にします。

(2) 本製品を PCI バススロットに取り付けます。PCI バススロットへの取り付け方法については、ご使用になっているコンピューターの取扱説明書を参照してください。



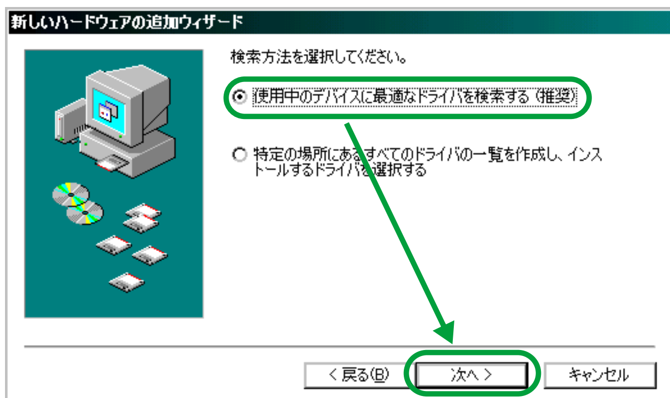
このとき、PC カードは、まだ装着しないでください。

(3) コンピューターの電源を入れ、Windows 98 を起動します。

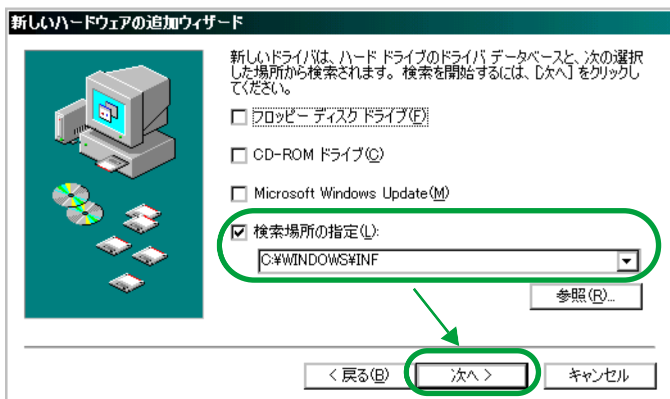
(4) OS が自動的に PCI Adapter を検出し、次の画面が表示されます。「次へ」ボタンをクリックします。



(5) 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



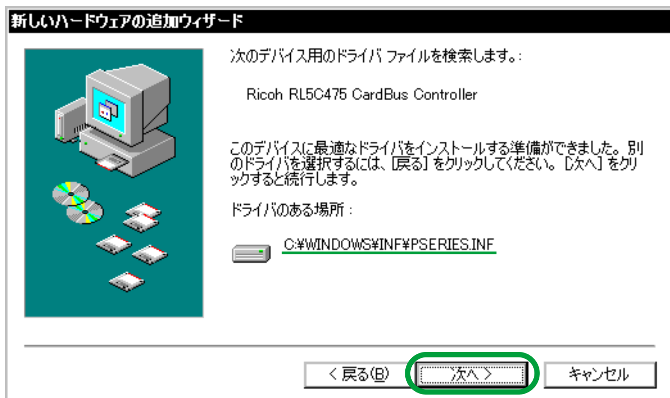
(6) 「検索場所の指定」のみをチェックし、「C:\WINDOWS\INF」と入力し、「次へ」ボタンをクリックします。





ここで指定している「C:\WINDOWS\INF」は、お客様の Windows ファイルが格納されているフォルダーです。お客様のご使用 OS のインストール先が異なる場合は、Windows 環境に応じて場所を指定してください。

(7) 「ドライバのある場所」が、「C:\WINDOWS\INF\PSERIRES.INF」となっていることを確認し、「次へ」ボタンをクリックします。





途中で、Windows 98/Windows 98 SE の供給メディアを要求されることがあります。供給メディアが CD-ROM の場合は、「ファイルのコピー元」に「d:\win98」と入力してください。



Windows 98/Windows 98 SE がプレインストール版の場合は、「ファイルのコピー元」で「c:\windows\options\cabs」を入力してください。



コンピューターの機種によっては、必要なファイルが「\windows\options\cabs」に存在しないことがあります。その場合は、コンピューターのマニュアルをご覧になるか、ご使用のコンピューターメーカにお問い合わせください。



コンピューターの機種や環境によっては、**「PC カード（PCMCIA）ウィザード」**が起動する場合があります。「PC カード (PCMCIA) ウィザード」では、2 つの質問が表示されます。**どちらも「いいえ」を選択し**、(7) のダイアログボックスで「次へ」ボタンをクリックします。

(8)　ファイルがコピーされ、インストールが完了します。「完了」ボタンをクリックしてください。



(9)　（この後、コンピューターを再起動し、ドライバーが正しくインストールされたかどうかを確認します。）
「スタート」ボタンから「Windows の終了」をクリックします。
「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。

2.2.3 PCI Adapter ドライバーの確認

ドライバーのインストールが終了したら、次の手順に従って、正しくインストールされているかを確認します。

(1) 「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックします。「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックし、「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

(2) 「PCMCIA ソケット」をダブルクリックし、その下に「Legacy ExCA Resources」および「Ricoh R5C475 CardBus Controller」が表示され、どちらにも「！」マークや「×」マークがついていないことを確認します。


注意

「!」マークや「×」マークが付いている場合は、ドライバーが正しくインストールされていません。「5 トラブルシューティング」（p.43）を参照し、問題を解決してください。



(3) 確認が完了したら、「3.1 PC カードの取り付け」（p.36）を参考に、PC カードを PCI Adapter に取り付けてください。


注意

PCI Adapter に装着する PC カードは、ホットスワップ（活線挿抜）機能に対応しています。
コンピューターの電源を入れたままで、PC カードの取り付けおよび取り外しを行うことができます。
PC カードをご使用のコンピューターで初めて使用する場合、OS が自動的に PC カードを検出し、ドライバーのインストールを行います。PC カード用ドライバーのインストールについては、ご使用になる PC カードに付属の取扱説明書を参照してください。

2.3 Windows Me

本製品を Windows Me にインストールする手順について説明します。 インストールは、次の 4 ステップで行います。
※ 本製品をコンピューターに取り付ける順番にご注意ください。

(1) 「PCI PC Card Drive Setup」のインストール（本製品に付属のフロッピーディスクを使用）



この段階では、本製品はまだコンピューターへは取り付けません。

(2) 本製品のコンピューターへの取り付けおよびドライバーのインストール

(3) PC カードの装着

「3 PC カードの取り付けおよび取り外し」（p.36）を参照し、PC カードを取り付けます。

(4) PC カード用ドライバーのインストール
ご使用になる PC カードに付属の取扱説明書に従って、インストールを行ってください。

corega Wireless LAN PCCA-11 または corega Wireless LAN PCC-11 をご使用の場合、corega Wireless LAN PCCA-11 または corega Wireless LAN PCC-11 に付属の取扱説明書を参照してください。
ご購入時に Windows 2000/Windows Me に対応されていなかった製品をご使用の方は、弊社ホームページより最新ドライバー（Windows 2000/Windows Me）および Windows 2000/Windows Me 対応用のリリースノートをダウンロードしてください。

■用意するもの

・ PCI Adapter 本体
・ 本製品に付属のフロッピーディスク



ハードディスク内のデータは、必ずフロッピーディスク等にバックアップをとった後で、ドライバーのインストールを開始してください。 特に重要なデータについては、必ずバックアップをとられることをお勧めします。
また、いかなる場合でも、データが消失または破損したことによる損害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

2.3.1 PCI PC Card Drive Setup のインストール

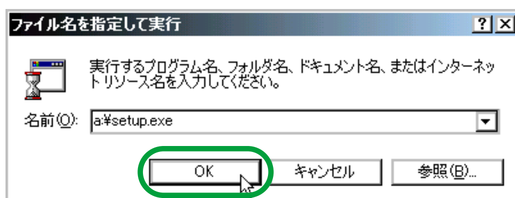
(1) コンピューターの電源を入れ、Windows Me を起動します。

(2) コンピューターのフロッピーディスクドライブに、本製品に付属のフロッピーディスクを挿入します。

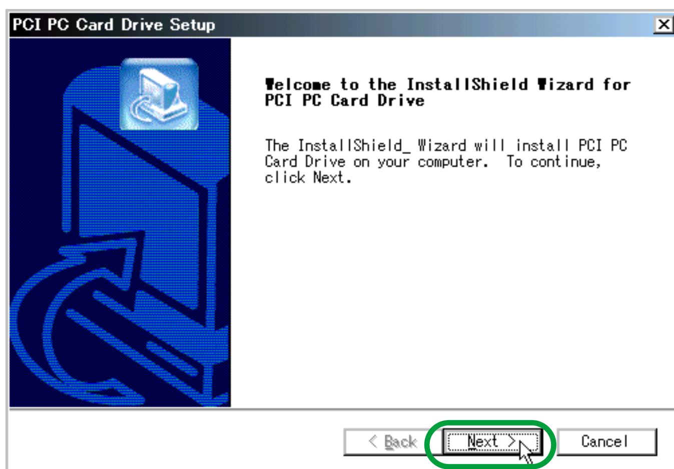


このとき、PCI Adapter は、まだ装着しないでください。

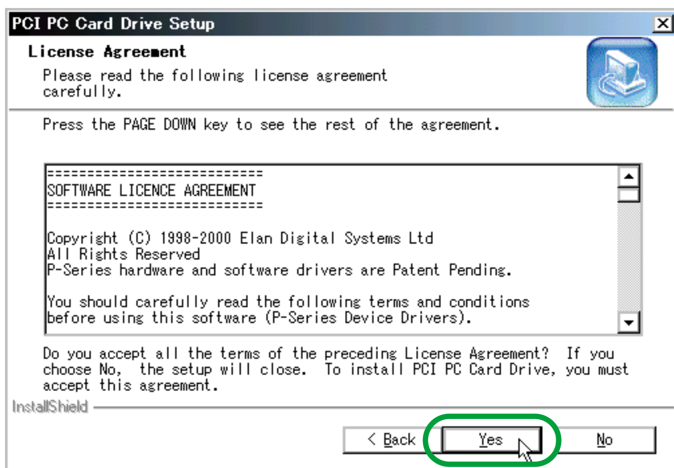
(3) 「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選択します。「名前」に「A:\setup.exe」と入力し、「OK」ボタンをクリックします。



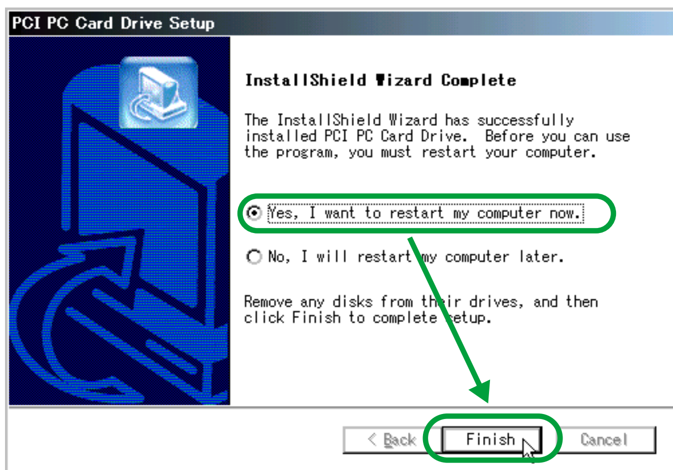
(4) セットアッププログラムのインストーラが起動したら、「Next」ボタンをクリックします。



(5) 「Software License Agreement」（ソフトウェア使用許諾契約）をよくお読みになり、同意の上、「Yes」ボタンをクリックします。



(6) セットアップが完了したら、コンピューターの再起動が要求されますので、「Yes, I want to restart my computer now.」を選択し、フロッピーディスクドライブからディスクを抜き、「Finish」ボタンをクリックします。



(7) （この後、PCI Adapter の取り付けを行うため、コンピューターを一度、終了します。）
コンピューターが再起動したら、「スタート」ボタンから「Windows の終了」をクリックします。
「電源を切れる状態にする」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。

2.3.2 PCI Adapter の取り付けおよびドライバーのインストール



本製品に触れる前に、あらかじめ他の金属部分（水道の蛇口、ドアノブ等）に触れて体内の静電気を放電してください。この時、ガス管など発火する危険性のあるものには、絶対に触れないようにしてください。

(1) コンピューター本体の電源を切り、電源ケーブルを抜いた状態にします。

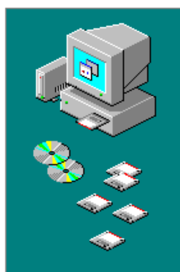
(2) 本製品を PCI バススロットに取り付けます。PCI バススロットへの取り付け方法については、ご使用になっているコンピューターの取扱説明書を参照してください。



このとき、PC カードは、まだ装着しないでください。

(3) コンピューターの電源を入れ、Windows Me を起動します。

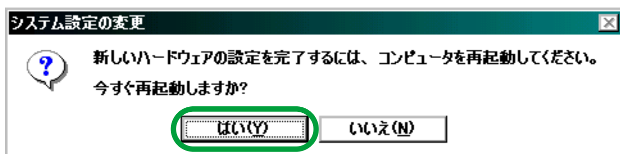
(4) OS が自動的に PCI Adapter を検出し、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。「適切なドライバを自動的に検索する（推奨）」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



(5)　ファイルがコピーされ、インストールが完了します。「完了」ボタンをクリックしてください。



(6)　「はい」ボタンをクリックし、コンピューターを再起動します。



2.3.3 PCI Adapter ドライバーの確認

ドライバーのインストールが終了したら、 次の手順に従って、正しくインストールされているかを確認します。

(1) 「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックします。「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックし、「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

(2) 「PCMCIA ソケット」をダブルクリックし、その下に「Legacy ExCA Resources」および「Ricoh R5C475 CardBus Controller」が表示され、どちらにも「?」「!」「×」マークがついていないことを確認します。



「!」マークや「×」マークが付いている場合は、ドライバーが正しくインストールされていません。「5 トラブルシューティング」(p.43)を参照し、問題を解決してください。



(3) 確認が完了したら、「3.1 PC カードの取り付け」(p.36) を参考に、PC カードを PCI Adapter に取り付けます。



PCI Adapter に装着する PC カードは、ホットスワップ(活線挿抜)機能に対応しています。
コンピューターの電源を入れたままで、PC カードの取り付け・取り外しを行うことができます。
PC カードをご使用のコンピューターで初めて使用する場合、OS が自動的に PC カードを検出し、ドライバーのインストールを行います。PC カード用ドライバーのインストールについては、ご使用になる PC カードに付属の取扱説明書を参照してください。

2.4 Windows 2000

本製品を Windows 2000 にインストールする手順について説明します。 インストールは、 次の 4 ステップで行います。
※ 本製品をコンピューターに取り付ける順番にご注意ください。

(1) 「PCI PC Card Drive Setup」のインストール（本製品に付属のフロッピーディスクを使用）


注意

この段階では、本製品はまだコンピューターへは取り付けません。

(2) 本製品のコンピューターへの取り付けおよびドライバーのインストール

(3) PC カードの装着

「3 PC カードの取り付けおよび取り外し」（p.36）を参照し、PC カードを取り付けます。

(4) PC カード用ドライバーのインストール
ご使用になる PC カードに付属の取扱説明書に従って、インストールを行ってください。

corega Wireless LAN PCCA-11 または corega Wireless LAN PCC-11 をご使用の場合、corega Wireless LAN PCCA-11 または corega Wireless LAN PCC-11 に付属の取扱説明書をご覧ください。
ご購入時に Windows 2000/Windows Me に対応されていなかった製品をご使用の方は、弊社ホームページより最新ドライバー（Windows 2000/Windows Me）および Windows 2000/Windows Me 対応用のリリースノートをダウンロードしてください。

■用意するもの

・ PCI Adapter 本体
・ 本製品に付属のフロッピーディスク


注意

ハードディスク内のデータは、必ずフロッピーディスク等にバックアップをとった後で、ドライバーのインストールを開始してください。 特に重要なデータについては、必ずバックアップをとられることをお勧めします。
また、いかなる場合でも、データが消失または破損したことによる損害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

2.4.1 PCI PC Card Drive Setup のインストール

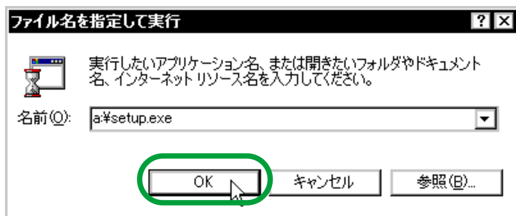
(1) コンピューターの電源を入れ、Windows 2000 を起動します。

(2) コンピューターのフロッピーディスクドライブに、本製品に付属のフロッピーディスクを挿入します。

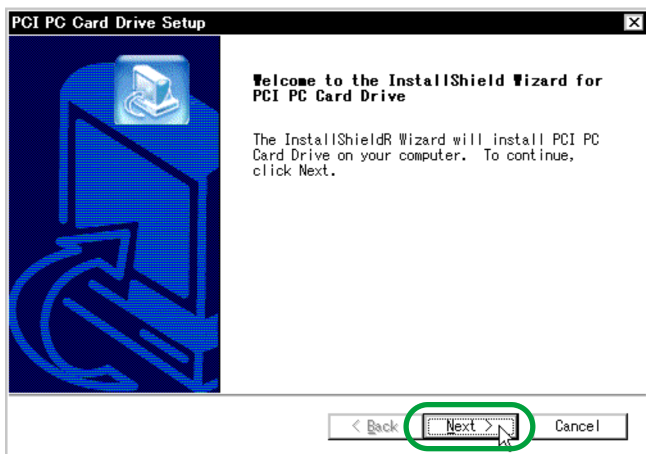

注意

このとき、PCI Adapter は、まだ装着しないでください。

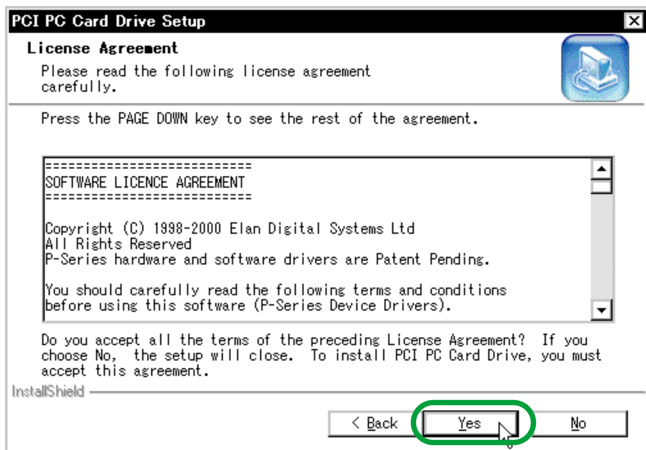
(3)　「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選択します。「名前」に「A:\setup.exe」と入力し、「OK」ボタンをクリックします。



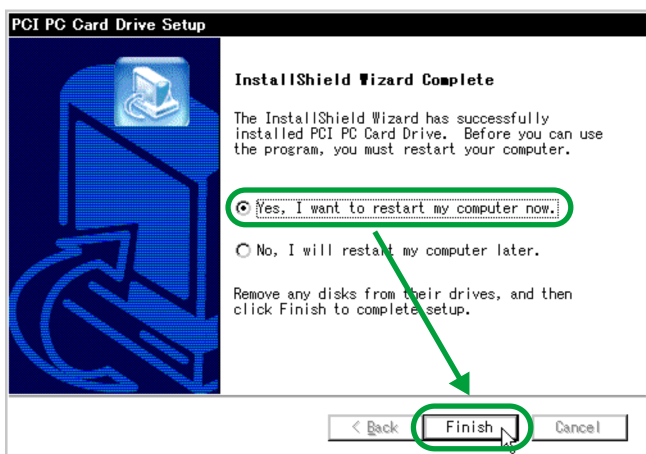
(4)　セットアッププログラムのインストーラが起動したら、「Next」ボタンをクリックします。



(5) 「Software License Agreement」（ソフトウェア使用許諾契約）をよくお読みになり、同意の上、「Yes」ボタンをクリックします。



(6) セットアップが完了したら、コンピューターの再起動が要求されますので、「Yes, I want to restart my computer now.」を選択し、フロッピーディスクドライブからディスクを抜き、「Finish」ボタンをクリックします。



(7) （この後、PCI Adapter の取り付けを行うため、コンピューターを一度、終了します。）
コンピューターが再起動したら、「スタート」ボタンから「シャットダウン」をクリックします。
「シャットダウン」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。

2.4.2 PCI Adapter の取り付けおよびドライバーのインストール



本製品に触れる前に、あらかじめ他の金属部分（水道の蛇口、ドアノブ等）に触れて体内の静電気を放電してください。この時、ガス管など発火する危険性のあるものには、絶対に触れないようにしてください。

(1) コンピューター本体の電源を切り、電源ケーブルを抜いた状態にします。

(2) 本製品を PCI バススロットに取り付けます。PCI バススロットへの取り付け方法については、ご使用になっているコンピューターの取扱説明書を参照してください。



このとき、PC カードは、まだ装着しないでください。

(3) コンピューターの電源を入れ、「Administrator」または「Administrator」の権限を付与されたユーザー名でログインします。「Administrator」についての詳細は、Windows 2000 のマニュアル等を参照してください。

(4) OS が自動的に本製品を検出し、ドライバーがインストールされます。ただし、OS からのインストール完了のメッセージは表示されません。

2.4.3 PCI Adapter ドライバーの確認

ドライバーのインストールが終了したら、次の手順に従って、正しくインストールされているかを確認します。

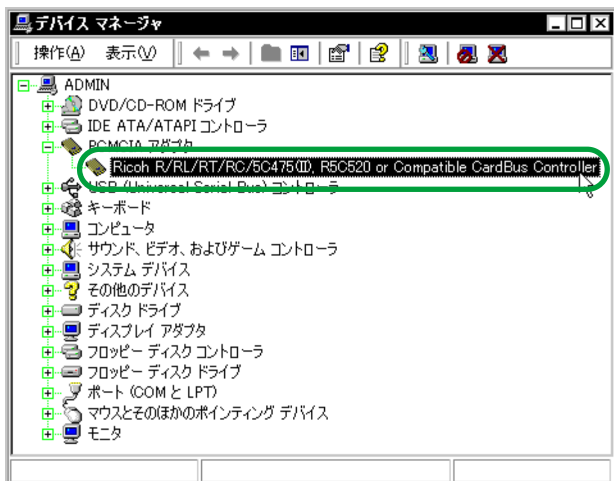
(1) 「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックします。「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックし、「ハードウェア」タブをクリックします。

(2) 「デバイスマネージャ」ボタンをクリックし、デバイスマネージャを起動します。

(3) 「PCMCIA アダプタ」をダブルクリックし、その下に「Ricoh R/RL/RT/RC/5C475(II), R5C520 or Conpatible CardBus Controller」が表示され、「？」「！」「×」マークがついていないことを確認します。



「!」マークや「×」マークが付いている場合は、ドライバーが正しくインストールされていません。「5 トラブルシューティング」（p.43）を参照し、問題を解決してください。



(4) 確認が完了したら、「3.1 PC カードの取り付け」(p.36) を参考に、PC カードを PCI Adapter に取り付けます。



PCI Adapter に装着する PC カードは、ホットスワップ（活線挿抜）機能に対応しています。
コンピューターの電源を入れたままで、PC カードの取り付け・取り外しを行うことができます。
PC カードをご使用のコンピューターで初めて使用する場合、OS が自動的に PC カードを検出し、ドライバーのインストールを行います。PC カード用ドライバーのインストールについては、ご使用になる PC カードに付属の取扱説明書を参照してください。

3 PC カードの取り付けおよび取り外し

PCI Adapter に PC カードを装着する場合、ホットスワップ機能をサポートしています。したがって、コンピューターの電源を入れた状態で、PC カードの取り付けおよび取り外しが可能です。
ただし、コンピューターの電源が入っている状態で PC カードを取り外す場合は、必ず「3.2 PC カードの取り外し」(p.37)で説明されている手順で行ってください。



指定された手順を守らなかった場合、コンピューターのハングアップや、Windows ファイルの破壊を招く恐れがあります。また、指定された手順をお守りいただかないで起こった障害に関してはユーザーサポートの対象外とさせていただきます。

3.1 PC カードの取り付け

PC カードを挿入する際は、PC カードスロット横の注意書きに従って、正しい向きに挿入してください。間違った向きでは、正しく挿入できません。無理に挿入しようとすると、PCI Adapter および PC カードを破損する恐れがありますので、絶対におやめください。



PC カードを取り付けたままの状態で、本製品(PCI Adapter)を取り付けることはおやめください。Windows 95 をご使用の場合は「2.1 Windows 95」(p.10)を、Windows 98 をご使用の場合は「2.2 Windows 98」(p.16)を、Windows Me をご使用の場合は「2.3 Windows Me」(p.24)を、Windows 2000 をご使用の場合は「2.4 Windows 2000」(p.31)を参照し、正しい手順でインストールを行ってください。



警告ラベルを良くお読みになり、PC カードの表面が、必ず指示された向きになるように挿入してください。
誤った向きでは、正しく挿入できません。無理に挿入しようとすると、PCI Adapter および PC カードの故障の原因となります。

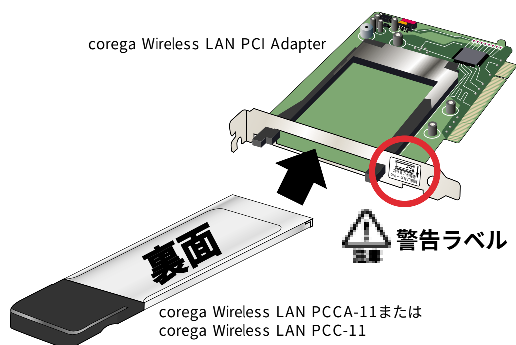


図 3.1.0.1 正しい取り付け方向

3.2 PC カードの取り外し

PCI Adapter は、ホットスワップ機能をサポートしています。 したがって、コンピューターの 電源を入れた状態で、 PC カードの取り外しが可能です。
ただし、コンピューターの電源が入っている状態で PC カードを取り外す場合は、必ず、 次の 手順で行ってください。
また、ご使用になる P C カードに付属の取扱説明書も、参照してください。



手順を守らなかった場合、コンピューターのハングアップや、Windows ファイルの破壊を招く恐れがあります。
また、手順をお守りいただかないで起こった障害に関してはユーザーサポートの対象外とさせていただきます。



ここで説明しているPC カードの取り外し手順は、一時的に取り外す場合です。

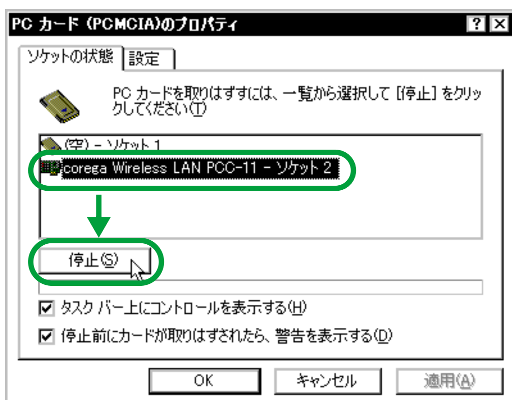


PC カードのドライバーの削除方法については、ご使用の PC カードに付属の取扱説明書をご覧ください。

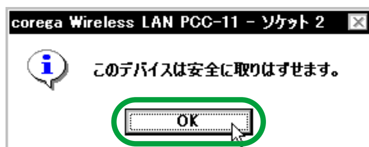
(1)　タスクバーの PC カードアイコン（通常デスクトップ右下）をダブルクリックします。



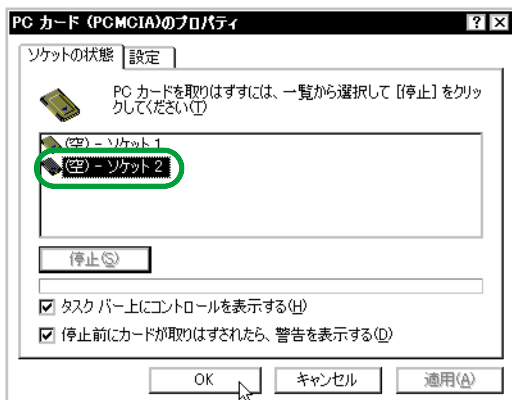
(2)　取り外したいデバイスを選択し、「停止」ボタンをクリックします。
（ご使用のデバイスによって、表示されるデバイス名は異なります。）



(3) 「OK」ボタンをクリックします。



(4) 「空」と表示されることを確認し、「OK」ボタンをクリックします。



(5) PCI Adapter の PC カード取り外しボタンを押してください。PC カードがスロットから外れ、手で取り出せる状態になります。
この PC カード取り外しボタンを押さずに、無理矢理 PC カードを抜くことは、絶対におやめください。


注意

手順を守らなかった場合、コンピューターのハングアップや、Windows ファイルの破壊を招く恐れがあります。
また、上記手順をお守りいただかないで起こった障害に関してはユーザーサポートの対象外とさせていただきます。

4 アンインストール

4.1 PCカードドライバーのアンインストール

ご使用の PC カードに付属の取扱説明書に従って、PC カードドライバーのアンインストールを行います。

4.2 PCカードの取り外し

ご使用のＰＣカードを一時的に使用せず、取り外す場合は、「3.2 PC カードの取り外し」（p.37）の手順に従って、取り外します。

4.3 PCI Adapter ドライバーのアンインストール

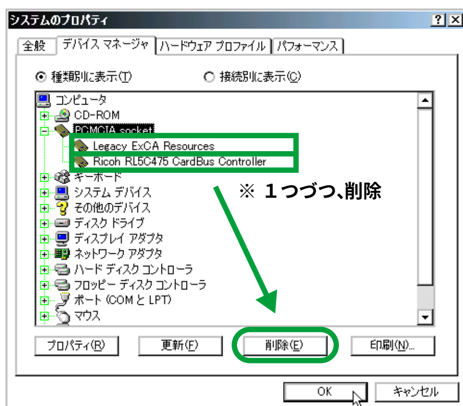
■ Windows 98 の場合

(1) 「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックします。「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックし、「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

(2) 「PCMCIA ソケット」をダブルクリックします。

(3) 「Legacy ExCA Resources」を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

(4) 「Ricoh R5C475 CardBus Controller」を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

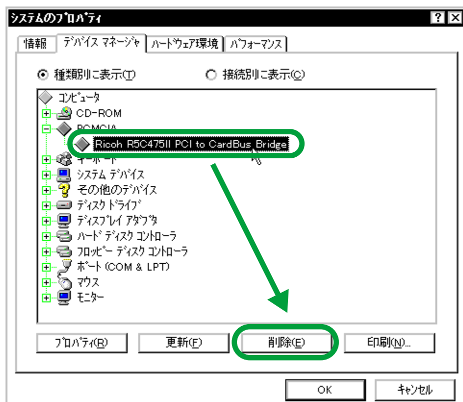


■ Windows 95 の場合

(1) 「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックします。「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックし、「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

(2) 「PCMCIA」をダブルクリックします。

(3) 「Ricoh R5C475II PCI to CardBus Bridge」を選択し、「削除」ボタンをクリックします。



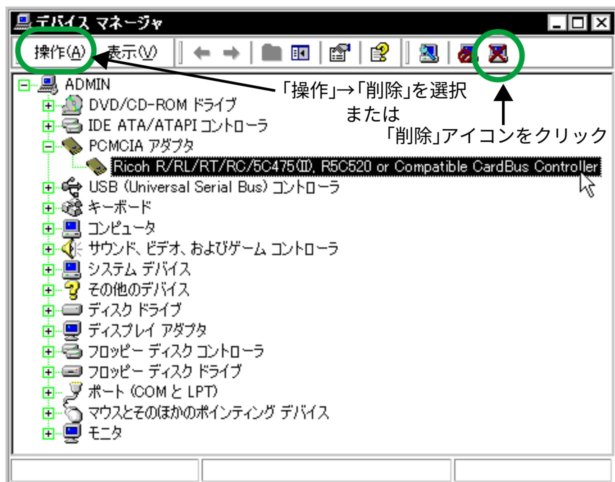
■ Windows 2000 の場合

(1) 「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックします。「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックし、「ハードウェア」タブをクリックします。

(2) 「デバイスマネージャ」ボタンをクリックし、デバイスマネージャを起動します。

(3) 「PCMCIA アダプタ」をダブルクリックします。

(4) 「Ricoh R/RL/RT/RC/5C475(II), R5C520 or Conpatible CardBus Controller」を選択し、「削除」アイコンをクリックします。または「操作」メニューから「削除」コマンドを選択することでも、削除を行えます。



4.4 PCI Adapter の取り外し

「4.3 PCI Adapter ドライバーのアンインストール」（p.39）で、ドライバーを削除した後に、PCI Adapter を、コンピューターの PCI バススロットから取り外します。


注意

本製品品を取り外す場合は、ご使用のコンピューターの電源を、必ずお切りください。

再度、P CI Adapterのインストールを行う場合は、「2 インストール」（p.10）の手順に従って行います。

5 トラブルシューティング

5.1 PCI Adapter が認識されない

PCI Adapter をインストール後、リソースが割り振られないなどの原因によりデバイスマネージャ上の「PCMCIA ソケット」の下の「Legacy ExCA Resources」および「Ricoh R5C475I CardBus Controller」に、赤や黄色の「?」、「!」、「×」マークが付いている場合は、次の方法を試してみてください。

■ PCI スロットを変更する

本製品を装着する PCI バススロットを、現在の位置と異なるスロットに変えてみてください。本製品を取り付ける PCI バススロットを変更することによって、本製品（PCI Adapter）および本製品に取り付けた PC カード（無線 LANカードなど）が動作するために確保するリソース (割り込み、I/O の範囲、メモリーの範囲) が変更され、動作が改善される場合があります。

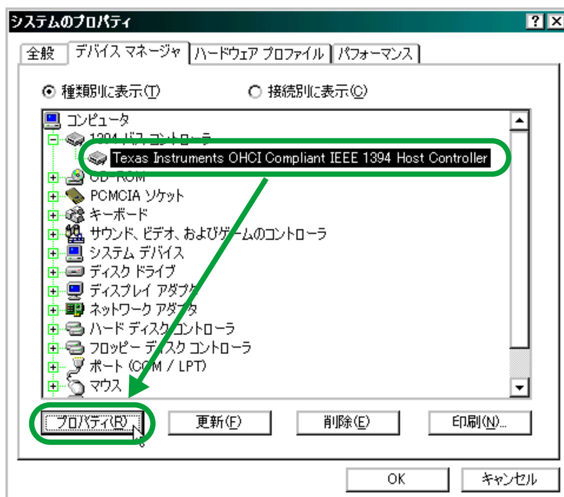


本製品が動作するために確保するリソース（割り込み、I/O の範囲、メモリーの範囲）を変更する場合は、「■ PCI Adapter の「メモリの範囲」を変更する」（p.47）および「■ PCI Adapter の「割り込み要求（IRQ）」を変更する」（p.50）を参照してください。

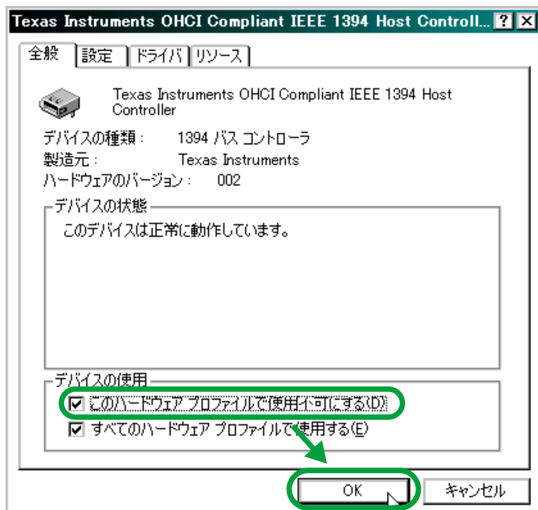
■使用しないデバイスを使用不可にする

通信ポート、プリンターポート、赤外線ポート、USB コントローラー、サウンド、内蔵ネットワークアダプター、IEEE1394 コントローラーなどで、使用しないデバイスがある場合は、「デバイスマネージャ」から、使用しないデバイスをクリックし、「使用不可」をチェックすることにより、リソースが空き、動作が改善される場合があります。
Windows 98 の場合の変更手順（例）を次に示します。

(1) 「デバイスマネージャ」から、**お客様が使用する予定のない**デバイスを選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。
ここでは、赤外線ポートを削除する場合の例を示します。



(2) 「このハードウェアプロファイルで使用不可にする」チェックボックスをチェックし、「OK」ボタンをクリックします。



また、上記のデバイスで、使用していない拡張ボードがある場合には、「使用不可」チェックを行わず、**一度、コンピューターの電源を切り**、直接ボードを取りはずします。

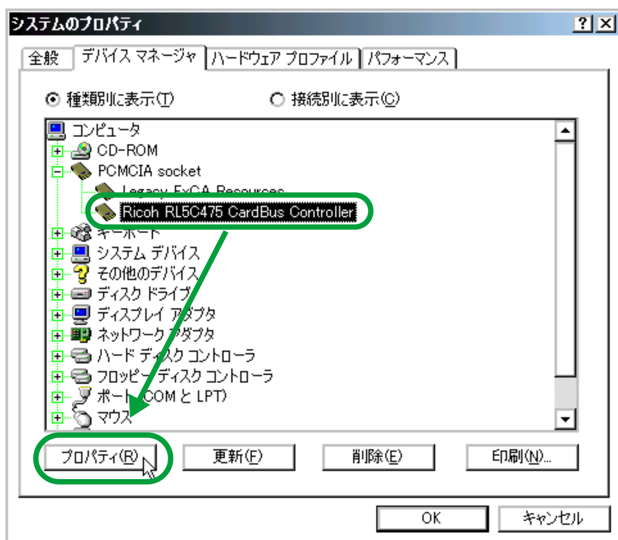
(3)　デバイスのアイコンに「×」マークが付き、使用不可となっていることを示します。
この例では、赤外線ポートが使用不可となっていることを示します。



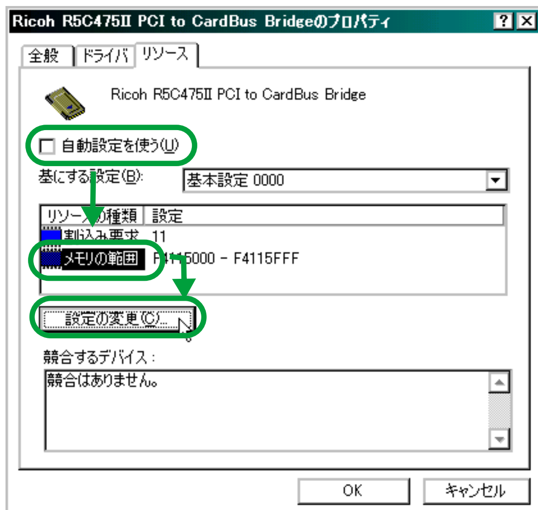
■ PCI Adapter の「メモリの範囲」を変更する

PCI Adapter が使用する「メモリの 範囲」を変更することにより、動作が改善する場合があります。Windows 98 の場合の変更手順（例）を次に示します。

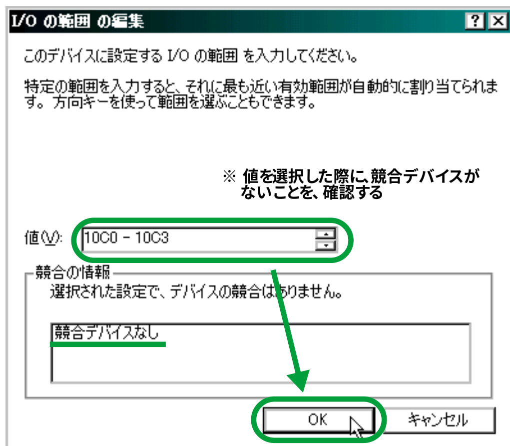
(1) 「スタート」メニューから、「設定 (S)」→「コントロールパネル」→「システム」を選択します。「デバイスマネージャ」タブをクリックし、「PCMCIA ソケット」の下の「Ricoh R5C475 CardBus Controller」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。



(2)　「リソース」タブをクリックし、「自動設定を使う」のチェックをはずします。
リソースの種類で、「メモリの範囲」 を選択し、 「設定の変更」 ボタンをクリックします。



(3) 「メモリ範囲の編集」画面が表示されます。値 (V) を競合デバイスのない値に変更し、「OK」ボタンをクリックします。



■ PCI Adapter の「割り込み要求（IRQ)」を変更する

本製品と PC カードを装着することで、IRQ を２つ使用することになります。他の拡張ボードと同時に使用することで、IRQ が重複することがあります。お客様のコンピューター環境をご確認し、リソース値が重複しないよう、次の手順に従って、重複しないリソース値を設定してください。



コンピューターの機種によっては、BIOS に組み込まれている PCI や ISA の設定ユーティリティを使用して、リソースが重複しないように設定するものもあります。詳細については、ご使用のコンピューターに付属の取扱説明書を参照してください。

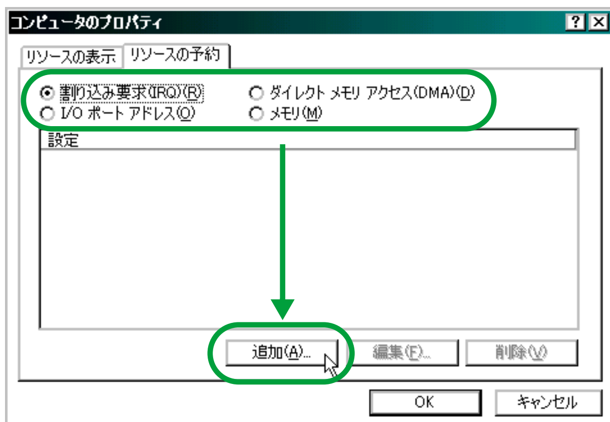
(1)　Plug&Play 非対応の拡張アダプターが使用するリソース値（IRQ、I/O ベースアドレス、メモリ、ダイレクトメモリアクセス (DMA)）を調べておきます。

(2)　「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックし、「デバイスマネージャ」タブを開きます。

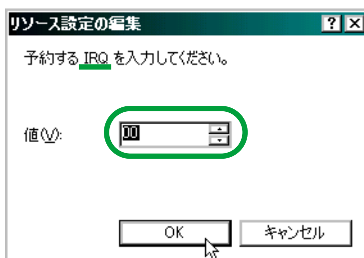
(3)　「デバイスマネージャ」タブで「コンピュータ」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

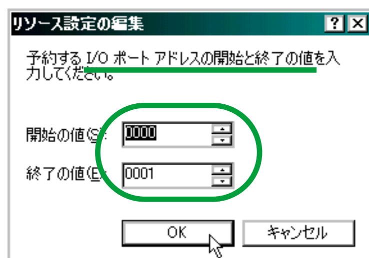


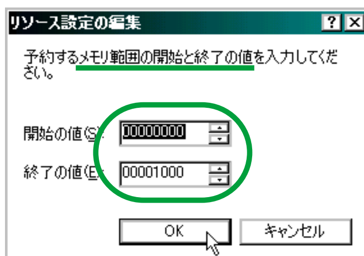
(4) 「リソース」タブをクリックし、設定したい項目を選択した後、「追加」ボタンをクリックします。



(5) 予約するリソース値を設定し、「OK」ボタンをクリックします。







■コンピューターの BIOS 設定を変更する

「■ 使用しないデバイスを使用不可にする」（p.43）で使用不可に設定したデバイスを、BIOS 設定から無効にします。

また、PCI バススロットの割り込みを固定に設定します (設定項目がないコンピューターもあります)。 BIOS 設定についての詳細は、ご使用のコンピューターの取扱説明書を参照するか、コンピューターメーカーにお問い合わせください。

■コンピューターの BIOS を最新にする

コンピューターの BIOS を最新に変更することにより、動作が改善する場合があります。 BIOS のアップデートに関しては、メーカーにお問い合わせください。

5.2 正常に動作しない

■パワーマネージメント機能、サスペンドレジューム機能をオフにする

コンピューターのパワーマネージメント機能やサスペンドレジューム機能が設定されていると、正しく動作しないことがあります。これらの設定をオフ（無効）にしてください。 設定方法の詳細については、ご使用のコンピューターのマニュアルを参考にしてください。）

A 付録

A.1 製品仕様

インターフェイス仕様	
PC カードスロット インターフェース	16-bit カード（PCMCIA Release2.1/JEIDA Ver4.2） 32-bit カード（CardBus 対応）
PC カードスロット供給電圧	3.3V、5.0V
PCI バスインターフェース	PCI Local Bus Specification Rev2.2
PCI-PC カードホストブリッジ	Ricoh R5C475II
電源部	
最大消費電流	50mA
ソケット部最大電圧	1A あたり VCC 5V
	1A あたり VCC 3.3V
	1A あたり VPP 12V
環境条件	
動作時温度	0 〜 40 ℃
保管時温度	-20 〜 60 ℃
外形寸法	
	98.0(W) × 104.0(D) [mm]
重量	
	80g

B 保証と修理について

B.1 保証について

本書に記載されている、「製品保証規定」 を必ずお読みになり、本製品を正しくご使用ください。 無条件で製品を保証するということではありません。 正しい使用 法で使用した場合のみ、保証の対象となります。また、物理的な破損等が見受けられる場合は、保証の対象外となりますので予めご了承ください。詳しくは、本書に記載されている「製品保証規定」 をお読みください。また、本製品（ドライバーディスクは除く）の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

B.2 修理について

故障と思われる現象が発生した場合は、 まず取扱説明書を参照して、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。 現象が改善されない場合は、 巻末の 「調査依頼書」 をコピーしたものに必要事項をご記入の上、 保証書を添付し、弊社サポートセンター宛に製品をお送りください。

製品を送られる場合は、 次の点にご注意ください。

・ 弊社サポー トセンターへ製品を送ら れる場合の送料につきまし ては、送り主様のご負担とさ せていただきます。
　なお輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・ 宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。（普通郵便による送付は、固くお断りいたします。）

・ 修理期間は、製品到着後 10 日程度（弊社営業日数）を予定しております。

製品送付先　〒222-0033　横浜市港北区新横浜 1-19-20
（株）コレガ　corega サポートセンター宛

C ユーザーサポートについて

障害回避などのユーザーサポートは、 巻末の 「調査依頼書」 をコピーしたものに必要事項をご記入の上、下記の番号まで FAX してください。 できるだけ電話による直接の問い合わせは避けてください。 FAX によって詳細な情報を送付していただくほうが、 電話による問い合わせよりも遥かに早く問題を解決することができます。 記入内容の詳細は、「調査依頼書のご記入のお願い」 をご覧ください。

Tel:　045-476-6268
月～金（祝・祭日を除く）10:00-12:00、13:00-17:00

Fax:　045-476-6294

なお、電子メールによるサポートは行っておりませんので、ご了承ください。

C.1 corega Net-News の購読について

■ corega のホームページにアクセスしてください!

http://www.corega.co.jp/

corega ホームページにアクセスすれば、商品の詳細や PC 動作検証リストはもちろん、FAQ などコレガに関するすべての情報が入手できます。ダイレクトショッピングからドライバーのダウンロードまで、便利なサービスも満載で、何でもおまかせのホームページです。

■ corega Net-News を購読しませんか?

corega Net-News は、コレガ社がお届けするメール配信サービスです。新製品情報やキャンペーン、プレゼント情報など、耳よりなニュースをお届けします。ホームページのアップデート情報もお知らせしますので大変便利です。
corega ホームページから、どなたにもご登録いただけますので、是非、ご利用ください。

C.2 調査依頼書のご記入のお願い

調査依頼書は、お客様のご使用環境で発生した様々な障害の原因を突き止めるためにご記入いただくものです。障害を解決するためにも以下の点にそって、十分な情報をお知らせください。記入用紙で書き切れない場合には、別途プリントアウトなどを添付してください。

■ハードウェアとソフトウェア

* 本アダプター上に貼られたラベルに記入されている下記のシリアル番号 (S/N)、製品リビジョンコード (Rev) を調査依頼書に記入してください。

(例)


* ご使用になっているソフトウェアの種類／バージョン（Ver.）／シリアル番号を記入してください。それらは、ドライバーディスクのラベル上に記入されています。

* 他社のインターフェースボードやユーティリティをご使用の場合は全てご記入ください。

■お問い合わせ内容について

* どのような症状が発生するのか、それはどのような状況で発生するのかを出来る限り具体的に（再現できるように）記入してください。

* エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージの内容のプリントアウトしたものなどを添付してください。

* 障害などが発生する場合には、本アダプターと併用されているユーティリティや、アプリケーションの処理内容もご記入ください。

■周辺機器構成について

* 本製品を使用するために接続されている他の周辺機器（モニターやマウス、キーボード等）やご使用パソコンの接続状況がわかる簡単な図を添付してください。
* ご使用の周辺機器のメーカー名、機種名、バージョンなどを必ずご記入ください。

D おことわり

・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。

・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。

・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

・本装置の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

2001 年 3月　　Rev.A　初版

調査依頼書（corega Wireless LAN PCI Adapter 1/2）

年　月　日

一般事項

1. 会社名（個人名）：　　フリガナ：
   部署名：　　ご担当者：
   ご連絡先住所：〒

   TEL:　(　)　　FAX:　(　)
2. 購入先：　　購入年月日：
   購入先担当者：　　購入先（TEL）：　(　)

ハードウェアとソフトウェア

1. ご使用のカードのシリアル番号、製品リビジョン
   製品名：corega Wireless LAN PCI Adapter

   
   S/N________________ Rev___

   
   S/N________________ Rev___

   セットアップユーティリティー　Ver.________pl________

   ３台以上ご使用の場合は、別紙にご記入ください。
2. ご使用のコンピュータ機種と併用している他メーカーの拡張アダプタ（ボード）
   コンピュータのメーカー名／機種
   OS とバージョン
   拡張アダプタのメーカー名／機種
   ご使用の PC カードのメーカー名／機種

お問い合わせ内容

□別紙あり　　□別紙なし

□設置中に起こっている障害　　□設置後運用中に起こっている障害

調査依頼書（corega Wireless LAN PCI Adapter 2/2）

年　月　日

ネットワーク構成図

□別紙あり　　　　□別紙なし

簡単なもので結構ですからご記入をお願いします。

製品保証規定

■この製品保証規定は、製品保証書に明記した期間内において、取り扱い説明書などにしたがった正常な使用をしていたにもかかわらず故障が発生した場合に、無償修理をお約束するものです。

・ハードウェア本体：製品保証書に記載の " 保証期間 " で無償保証とします。
（但し、本規定の他の条項に準じます。）

・本体付属品（ディスク）：3ヶ月間保証

■保証期間内の無償修理は、故障製品を弊社までお送りいただき、修理完了品または代替品をお客様に返送することとします。表面の製品保証書に記載された「製品保証に関するお問い合わせ先」まで故障製品を送付してください。送料はそれぞれ送付元負担とさせていただきます（詳しくは、取扱説明書の「D.2 修理について」をご覧ください）。

■保証期間内であっても次の項目に該当する場合は、無償修理の適用外とさせていただきます。（ただし、無償修理の適用外であっても有料での修理または代替品への交換・サービスはご利用いただけます。）

1. 使用上の誤り、または不当な修理や改造によって生じた故障および損傷
2. お買い上げ後の輸送、移動、落下などによって生じた故障および損傷
3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、静電気、異常電圧などの外部要因によって生じた故障および損傷
4. 接続された他の機器が原因で生じた故障および損傷
5. 車両、船舶などに搭載されたことによって生じた故障および損傷
6. 消耗品の交換（バックアップ電池など）
7. 製品保証書の提示がない場合
8. 製品保証書の所定事項に記入がない場合、または字句を不当に書き換えられた場合

■修理によって交換された代替品、不良部品の所有権は弊社に帰属するものとします。

■本製品添付のドライバーソフトウェアが他社の提供するハードウェアまたは、アプリケーション・ソフトと共有できるという動作保証および、使用によるその他の損害についての保証は、行いません。

■本ハードウェアが他社の提供するソフトウェアまたは、アプリケーション・ソフトと共有できるという動作保証および、使用によるその他の損害についての保証は行いません。

■製品保証規定は、本製品についてのみ無償修理をお約束するもので、本製品の故障または使用によるその他の損害については、弊社はその責を一切負わないものとします。

■製品保証書は、日本国内のみで有効です。

■製品保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

製品保証書（6ヶ月保証）

この製品保証書は、株式会社コレガが定める製品保証規定（裏面）に基づき、製品の無償修理をお約束するものです。

製 品 名　corega Wireless LAN PCI Adapter

シリアル番号
（S/N）

ご購入日

製品保証に関するお問い合わせ先
coregaサポートセンター
TEL：045-476-6268　FAX：045-476-6294
〒222-0033 横浜市港北区新横浜1-19-20
受け付け時間：10:00〜12:00/13:00〜17:00
月〜金（祝・祭日を除く）

販売店様印

※ 本保証書にお買い上げ販売店の記名及び押印が無い場合は、有償扱いとなりますので予めご了承ください。

※ 製品名、シリアル番号、ご購入日をご記入ください。